

ご町内のみなさん、日本共産党の〇〇〇〇支部です。

九州地方の大震災で亡くなられた方たちのご冥福をお祈りし、被災された方々に心からお見舞い申し上げます。私たち日本共産党も救済募金など支援活動にとりこんでいます。ぜひ、ご協力ください。

さて、戦争法の強行や憲法破壊など安倍政権のあまりにひどい政治はこれ以上許せないと全国で野党共闘が広がっています。4月21日、この岡山でも参議院選挙区での候補者統一がついに実現しました。日本共産党、民進党、社民党の野党3党は、いっぼんの会など市民のみなさんとともに、戦争法廃止、集団的自衛権行使容認の閣議決定撤回の2点で政策協定を結び、黒石健太郎さんを市民と野党の統一候補にするごことを正式に確認しました。これまで日本共産党の選挙区予定候補としてがんばってきた植本完治さんは、ひきつづき比例選挙の予定候補としてがんばります。「選挙区は市民と野党の共同候補、黒石健太郎さん、比例は日本共産党」へみなさんのご支援を心からお願いたします。

戦争法を廃止し立憲主義を取り戻すことは参議院選挙の大争点です。戦争法は3月29日に施行されましたが、発動を許さず、一刻も早く廃止しなければなりません。戦争法が発動されたら、自衛隊が戦後初めて外国人を殺し戦死者を出すことが現実になります。南スーダンPKOに派遣されている自衛隊の任務が拡大され、武器の使用が拡大されます。内戦状態にある南スーダンで武器を使用すれば殺し合いになることは明白です。自民・公明両党は、北朝鮮による核・ミサイル問題をあげて「安保法制廃止で日本が守れるのか」と開き直っています。北朝鮮による核・ミサイル開発と軍事挑発は国連決議に違反する暴挙であり、嚴重に抗議します。同時に解決の方法は対話しかありません。北朝鮮の軍事挑発にたいして日本が戦争法、軍事で構えたら軍事対軍事の悪循環におちいるだけです。北朝鮮を6カ国協議という対話のテーブルにつかせるため国際社会が一致結束して外交努力を強めることが何よりも大切です。

日本共産党は、安倍政権のあらゆる暴走に反対してがんばります。破たんが明確になったアベノミクスによる貧困と格差の拡大、アメリカの巨大多国籍企業に日本を売り渡すTPPに真正面から反対するとともに、原発ゼロの日本、基地のない平和な沖縄をめざしてがんばります。安倍首相は参院選で自民・公明・大阪維新など改憲勢力で3分の2以上の議席をめざし、憲法を変えるといっています。安倍首相は改憲のテーマとして、独裁につながる「緊急事態条項」の新設をあげ、憲法9条の改定を公然と打ち出しています。戦争法廃止・立憲主義回復という希望ある道に進むのか、憲法を書き換え戦争国家・独裁国家の道に進むのか、日本の政治はいま、文字通り歴史の岐路に立っています。日本共産党の躍進で安倍政権を打倒し、平和と暮らしを守りましょう。

この機会にぜひ「しんぶん赤旗」をお読みください。6月11日には、シンフォニーホールで日本共産党演説会を開きます。市田忠義副委員長がお話します。ぜひご参加ください。